

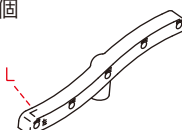
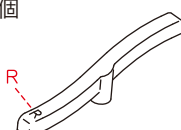
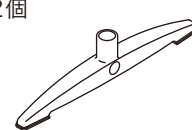

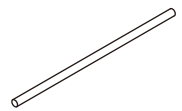


■寸法(約): 幅46cm、奥行き29cm、高さ55cm ■耐荷重: 5kg

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前にこの取り扱い説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この取り扱い説明書は組み立て後も捨てずに大切に保管しておいてください。
握り部が3cm程度の+ドライバーをご用意ください。(組み立て時、必要となります。)

取り扱い説明書

■部品一覧

※下図の部品がそろっているか確認してください。

①ハンガーキャップ左側用 1個 	②ハンガーキャップ右側用 1個 	③脚キャップ 2個 	④固定ねじ 6本 
⑤ハンガーパイプ (細い) 5本 	⑥連結パイプ (中太) 1本 キャップ付き ねじ穴 	⑦支柱パイプ (太い) 2本 キャップ付き 	

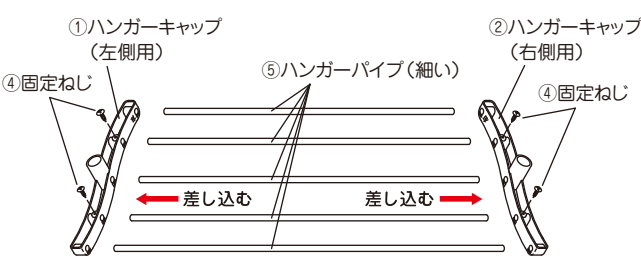
△ 組み立て上の注意事項

- 十分広い平らな場所で行い、床などを傷つけないようご注意ください。
- パイプの切断面は危険ですのでさわらないでください。ケガの恐れがありますので軍手等を着用して行ってください。
- 分解や改造は危険ですのでしないでください。
- 本品には小さい部品が含まれておりますので、お子様の誤飲、紛失にはご注意ください。
- パイプは必ず樹脂キャップの奥まで差し込んでください。
- 固定ねじは穴に対して真っ直ぐ入れて締め付けてください。

■組み立て方法

手順 1

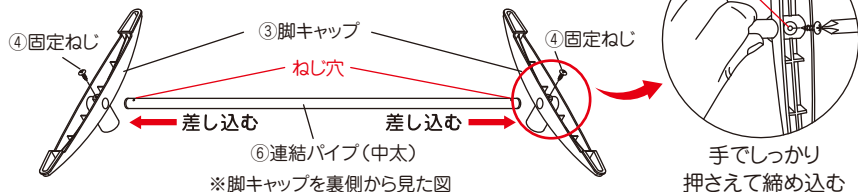
①②ハンガーキャップを裏向けて、「ハンガーパイプ差し込み穴」が向かい合うように置き、⑤ハンガーパイプを5本とも奥まで差し込み、④固定ねじを締め込んでください。※全体の歪みが出ないように組み立ててください。



※ハンガーキャップを裏側から見た図

手順 2

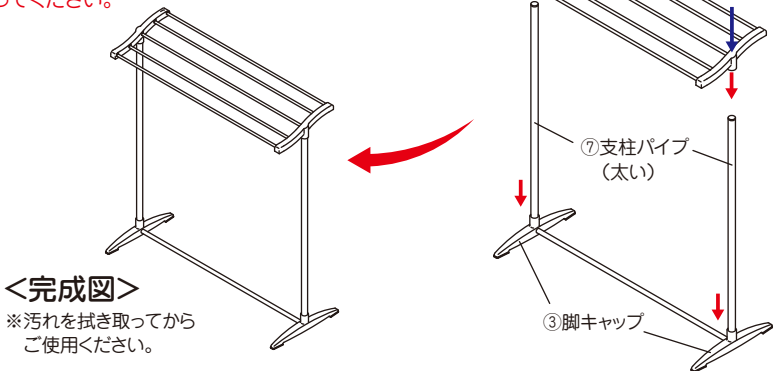
③脚キャップの固定ねじを取り付ける穴に、⑥の連結パイプのねじ穴が合うように差し込み、④固定ねじを締め込んでください。



※脚キャップを裏側から見た図

手順 3

③脚キャップに⑦支柱パイプを軽く差し込み、その上にハンガー部を差し込んでください。ハンガー部の上から下向けに押し、パイプをしっかりと奥まで押し込んでください。
⑦支柱パイプを③脚キャップに押し込む際に、斜めに力を加えますと、すべて転倒する恐れがありますので注意して行ってください。



<完成図>

※汚れを拭き取ってからご使用ください。

△ 使用上の注意事項

※注意事項は必ずお守りください。

- 本製品は屋内の平坦な所で使用し、タオル干し用以外に使用しないでください。
- 火気のそばでのご使用は、タオルに引火する恐れがありますのでお止めください。また、直射日光の当たる所、高温となる場所、湿度の高い場所では使用しないでください。
- フローリングの上で使用する場合は、キズが付く恐れがありますのでご注意ください。
- 踏み台にしたり、腰をおろしたりするのは危険ですのでお止めください。
- 必ず表示の耐荷重の範囲内でご使用ください。
- 急激に荷重をかけますと、変形や破損する恐れがありますのでお止めください。
- タオルを掛けたまま移動させないでください。また、移動の際は両側の支柱パイプを持って行ってください。
- 構造上、力を加えますと多少のゆれが生じますが通常使用に差し支えございません。
- 製品を強くゆすったり急激に引っ張ると、破損、転倒、ケガなどの原因になります。
- 樹脂部品は漂白剤、油脂、芳香剤、整髪料、アルコール、ベンジン、などが付着すると劣化の恐れがありますのでご注意ください。(万一、付着した場合は直ぐに拭き取ってください。)
- 使用中、ゆがみ、ねじれ、ねじの緩み、樹脂部のひび割れなどが発生する場合がありますので定期的な点検を行い、調整を行ってください。ひび割れ、破損や変形、パイプ表面のステンレスがはがれるなど、異常を発見された場合は危険ですので直ちに使用を中止してください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう拭き取った後、乾いた布で拭き取ってください。たわし、磨き粉で磨くと傷が付きます。
- パイプ部に油分が付着している場合がありますが、これは防錆油です。使用上問題はありませんが、他のものに付着の恐れがあります。拭き取ってからご使用ください。(又、ご使用度にも汚れは拭き取ってください。)
- 天災などの不可抗力や、不当な使用・改造等による故障・破損などに対する補償はいたしかねます。

■ステンレス製品の取り扱いとお手入れ

- パイプは鉄パイプにステンレス箔を被覆加工したものを使用していますので、パイプ内部に水滴などが入り込むとサビの原因になります。
- ステンレスは鉄に比べて錆びにくい特性を持っていますが、使用条件や使用環境によってはサビが発生することがあります。(定期的な拭いていただくことで、より長くご使用になります。)
- パイプ表面に斑点状の赤サビが発生することがありますが、これは大気中に含まれる塩分、有害ガスが付着することによる「もらいサビ」です。
- 早期の「もらいサビ」は目の細かいサンドペーパーやクレンザーなどで取り除くことができます。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう拭き取った後、乾いた布で拭き取ってください。たわし、磨き粉で磨くと傷が付きます。
- 漂白剤・タイル用洗剤・酸性洗剤などは、ステンレスの表面構造を侵し、腐食をひきおこす原因になります。決して使用しないでください。

STH-10

ステンレスフェイスタオルハンガー

材質表示	
パイプ…ステンレスパイプ/鉄-ステンレス被覆パイプ	
樹脂部品…ABS樹脂・PP樹脂	
ねじ類…鉄製・メッキ仕上げ	
MADE IN CHINA	010915N



※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。

※製品につきましても万全を期しておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが右記開発室までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合がございます。